

14 MAPS of  
The report of the Commission of Enquiry  
into the Sino-Japanese dispute

国際聯盟日中紛争調査委員會  
報告書添付  
図版集

以下のページの14の図版は、レブリカではあるが、解説部分は省いている。当然のことながら、日本語はオリジナルには含まれていない。地形図の色付けとか、色をつけた以外に図には手をつけていない。ただし、中国軍・日本軍の色分け、ルートの色分けの注は、解説にあったものを図面中に書き込んだ。

図から省かれた解説の概要は以下の通り。

No. 1には、地図中に記入されている中国、日本及び周辺の地名が記されている。(Amoy K-7の様に)

No. 2も同様に満州の地名・都市名及び周辺部の地名が記されている。

No. 3は狭軌、広軌及びロシア軌道の別、鉄路のフルネーム・略名、所属、日本の借款か、など記されている。

No. 4の地形図はオリジナルの全体を収録。

No. 5～No. 10は、図中の略号と記号（パトロール本部の別等多種、エリア、進行方向など）の説明がある。

No. 11, 12はオリジナルの全体を収録。

No. 13, 14は一枚の大きなもので二つの図に共通の鉄道・車・海路・空路の別等の説明がある。

作成者：石井彰文

作成日：2015.3.3

"No. 1 Map China and Japan"

small scale replica (arranged by Ishii)



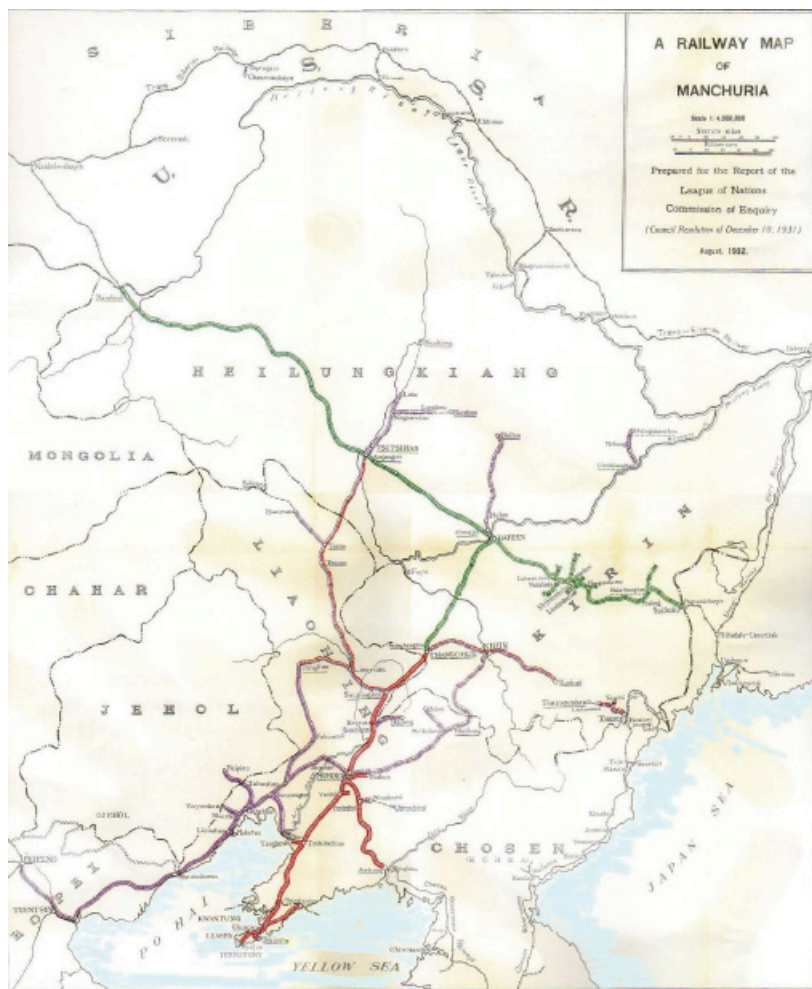
"No. 2 Map A Political map of Manchulia"

東三省

small scale replica (arranged by Ishii)



"No. 3 Map A Railway map of Manchulia"  
small scale replica (arranged by Ishii)



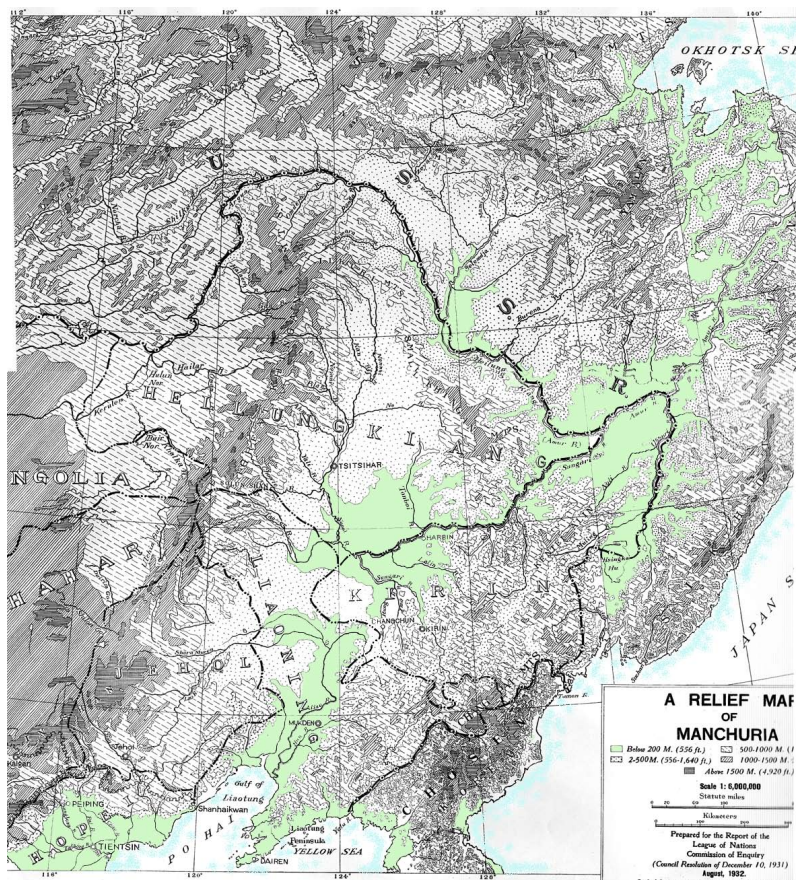
緑の二重線が東中国鉄道、赤の二重線が南満州鉄道、残り紫の破線などは中国側の設置で、借款の区別などが細くなされている。



# No.4 A Lelief Map of Manchuria

## 地形図

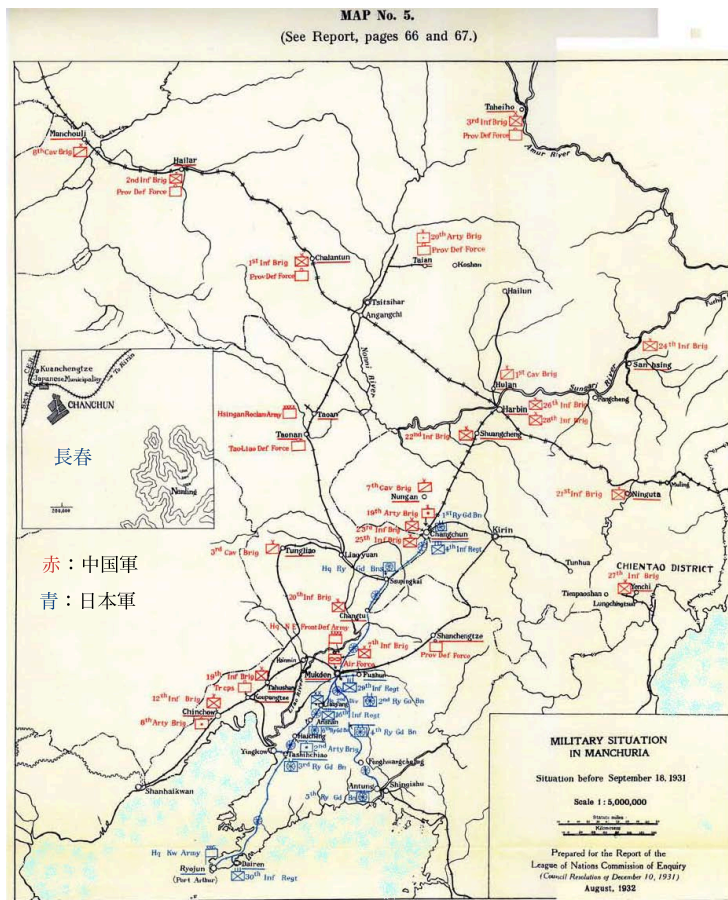
small scale replica (arranged by Ishii)



原図は白黒、200m以下と海面に色をつけたのは、作成者である。

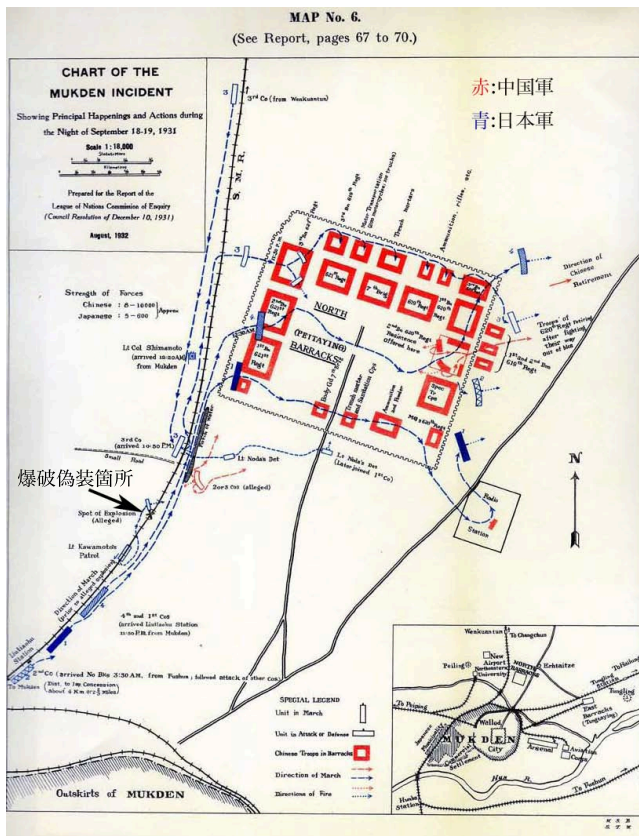
## No.5 Military situation in Manchuria

small scale replica (arranged by Ishii)



1931年9月18日以前の両軍の配置図。四角に各種の記号を加えて、各種状況を示している。この replica では説明文は省いている。

No.6 Chart of the Mukden Incident  
small scale replica (arranged by Ishii)

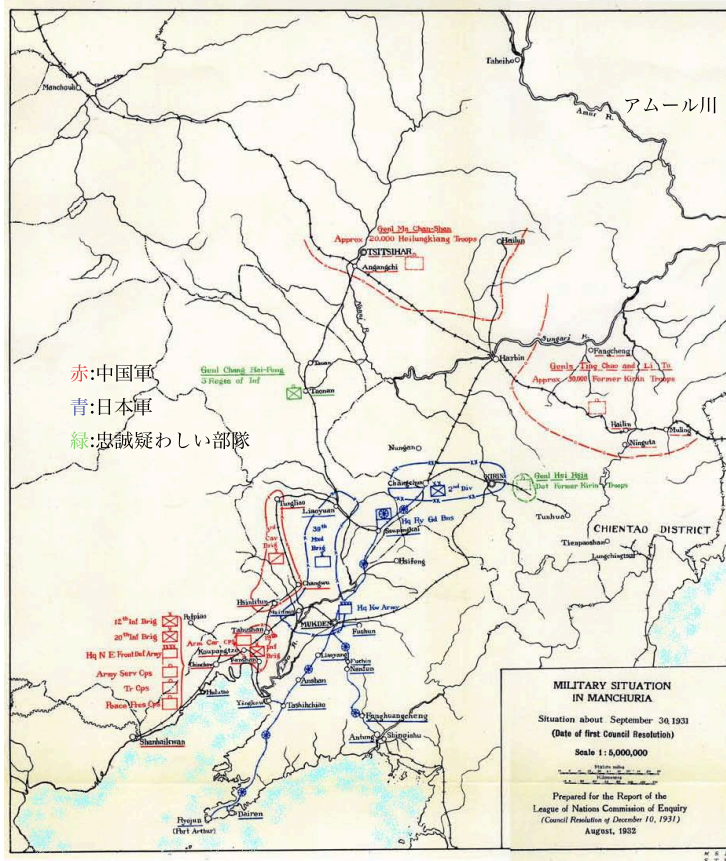


Mukden Incident 「奉天事件」＝柳条湖事件の現場周辺の図。  
北大營への日本軍の攻撃の図である。(右下の図を拡大したものを目次前の第4図に掲げている)



No.7 Military Situation in Manchuria  
small scale replica (arranged by Ishii)

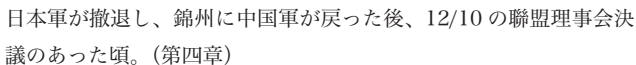
MAP No. 7.  
(See Report, page 75.)



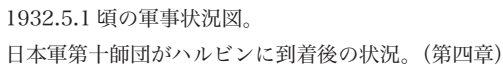
1931.9.30 以前の状況図。

第 4 章に於いて軍事状況図第二号として参照されている。

**MAP No. 8.**  
(See Report, page 77.)

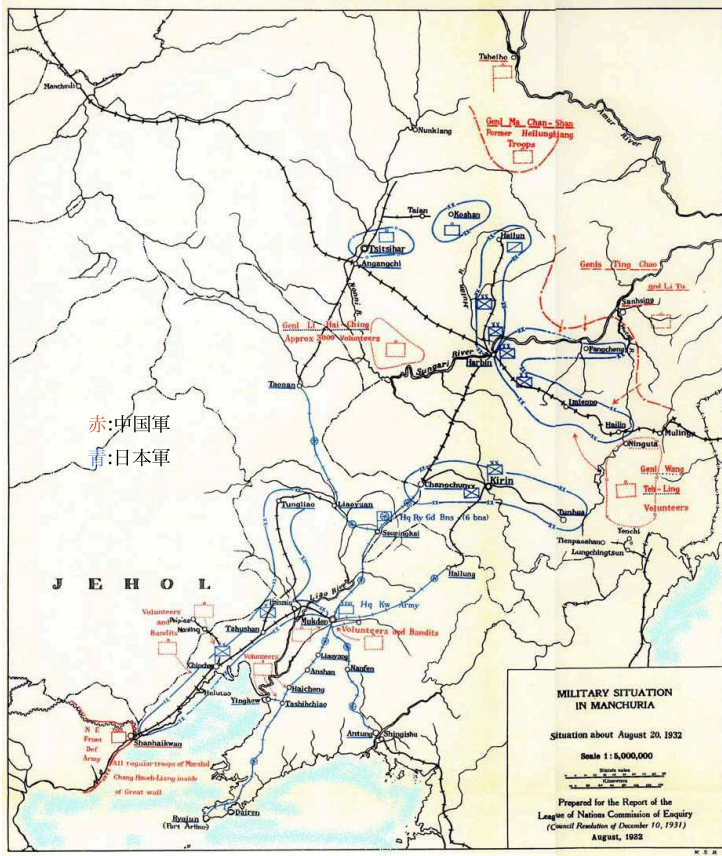


Map No. 9  
(See Report, page 80.)



No.10 Military Situation in Manchuria  
small scale replica (arranged by Ishii)

**MAP No. 10.**  
(See Report, page 80.)

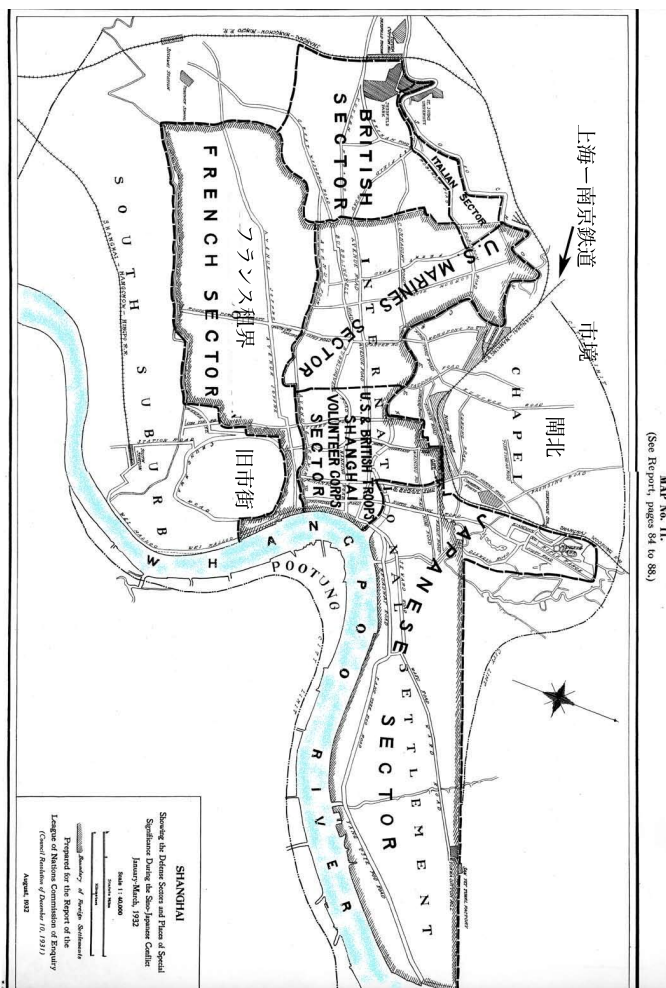


1932.8.20 頃の軍事状況図。

日本軍が熱河 (JEHOL) 占領を目指している頃の状況。「満州国」建国時には自国領土だとしていたが。(第四章)



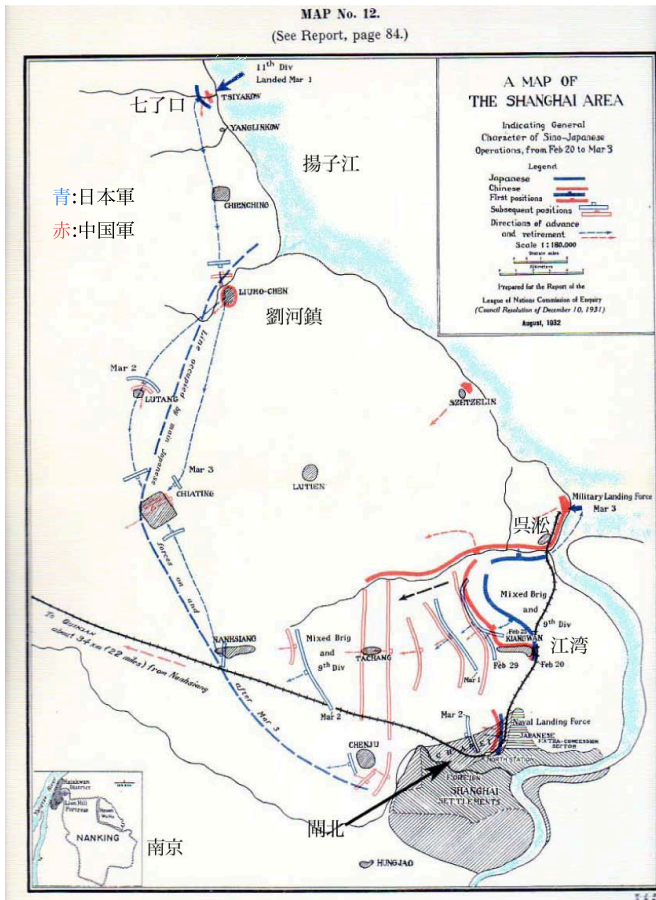
small scale replica (arranged by Ishii)



上海市街図。四カ国租界と国際管理地区。  
1932.1～3における日中紛争時の防衛地区と関連地域。  
(原図は白黒、河に色付けし、文字を挿入したのは作成者。  
尚、同図は、『極東の危機』にも挿入されている。)



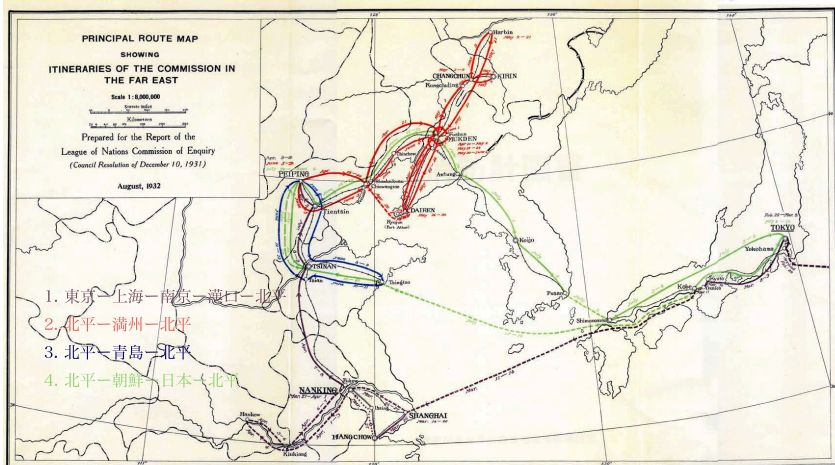
No.12 A Map of Shanghai Area  
small scale replica (arranged by Ishii)



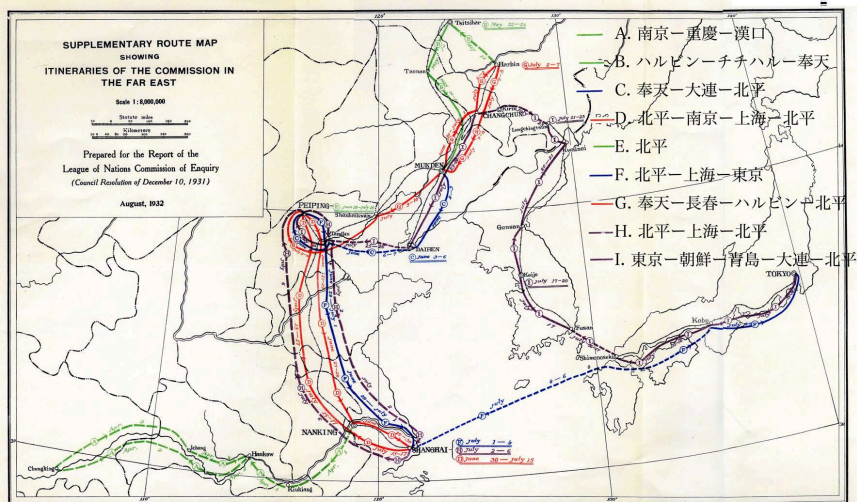
上海事変時の周辺図。及び南京の図。  
2月20日から3月3日までの両軍の動き。  
(河を着色し、文字を挿入したのは作成者)

No.13,14  
small scale replica (arranged by Ishii)

MAP No. 13.  
(See Appendix to the Report, page 140.)



MAP No. 14.  
(See Appendix to the Report, page 140.)



委員会が視察を行ったルート図。No.13 が主要ルート、No.14 が補足に分担して視察したルート。色分けだけでなく、破線によって移動方法も区別して記されている。